

斐伊川・神戸川治水事業の推進について

【国土交通省】

提案・要望の内容

斐伊川・神戸川治水事業を推進すること。

- 大橋川改修及び宍道湖・中海湖岸堤防の整備促進
 - ・治水事業によって影響がある背後の市街地整備
 - ・環境・景観に配慮した事業の取組
 - ・下流部中海地域への理解促進
- ダム建設の促進（志津見ダム・尾原ダム）
 - ・計画工期（平成22年度末）での完成
- 斐伊川放水路建設の促進
 - ・計画工期（平成20年代前半）での完成

【現状と課題】

- 現 状
 - ・志津見ダム、尾原ダム、斐伊川放水路は順調に建設が進められている。
 - ・大橋川改修については、「大橋川周辺まちづくり基本計画」の策定や、環境影響調査に取り組んでいる。
- 課 題
 - ① 志津見ダム、尾原ダム、斐伊川放水路の早期完成
住民の安全・安心を図るため、志津見ダム、尾原ダム、斐伊川放水路の早期完成が望まれる。
 - ② 大橋川改修の促進
治水事業によって影響がある背後の市街地整備、連結汽水湖である宍道湖・中海への環境影響、事業予定地が市街地中心部であることから景観・商業活動への影響など、住民に不安や様々な意見がある。

【本県の取組状況・方針】

- 尾原ダムを水源とする斐伊川水道建設事業の実施（平成22年度の完成目途）
- 住民と一体となった地域活性化の取組
尾原ダム「地域に開かれたダム整備」、放水路「菟の長浜地域整備」等
- 大橋川改修の促進
大橋川改修の促進を図るためには、事業計画や住民の不安・様々な意見について十分に説明し、理解と合意を得る必要があり、特に、計画段階から住民参画により、まちづくりと一体となった大橋川改修の具体的計画が策定されるよう、国、県、松江市が一体となり「大橋川周辺まちづくり検討委員会」を設置し、治水と環境とまちづくりが調和したものとなるよう取り組んでいる。

【提案・要望の効果】

- ダム建設（志津見ダム、尾原ダム）、斐伊川放水路建設の促進
 - ・流域住民にとって、安心・安全な河川環境が実現する。
- 大橋川改修の促進
 - ・過去幾度となく浸水被害を受けた松江市において、安心・安全な都市環境が実現する。
 - ・城下町の風情やたたずまいを大切に、景観や環境に配慮した河川事業を行うことにより、中心市街地のにぎわい、国際文化観光都市として新たな魅力が創出される。

斐伊川・神戸川治水事業

- ①下流部の大橋川改修と中海・宍道湖湖岸の整備
- ②中流の斐伊川放水路の建設と斐伊川本川の改修
- ③斐伊川と神戸川の上流にダムを建設

・ 上流部の2つのダム、中流部の放水路は、順調に進捗中



志津見ダム・尾原ダム 平成22年度末 完成
斐伊川放水路 平成20年代前半 完成予定

・ 下流部の大橋川改修の早期着工

大橋川の現況



平成18年7月豪雨の様子

